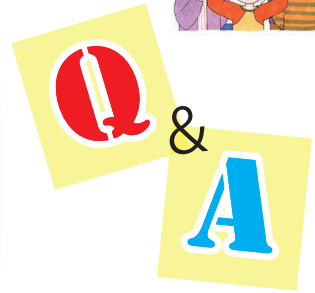




あれ、どうだったの？



久永市議に聞いてみよう



共和～大府間は普通電車で3分足らず。その中間に「新駅」とは？

「新駅」の話、どうなってるの？

Q

共和駅と大府駅の間に「新駅」をつくるという市の計画だけど、そもそも、いつ頃からどういう考えで始まった計画なの？

A

始まりは30年近く前。大府市の「第3次総合計画」（計画期間1991<平成3>年度～1998<平成10>年度）で「公共交通サービスの向上を図るため新駅の設置を関係機関に要望していく」と打ち出して以来の計画です。大府市の「賑わい」は共和駅と大府駅を中心に「ひょうたん型」であり、真ん中の「くびれたところに駅をつくり活性化する」というものでした。

その後、共和駅の南1.5km地点が「最適」とされ、地元の土地改良組合との「合意」などがあり、一部工事も進められてきました。現在計画期間中の「第5次大府市総合計画」（計画期間2010<平成22>年度～2020<平成32>年度）や「第3次大府市都市計画マスタープラン」（計画期間・同じ）では、いぜんとして「計画推進」がうたわれています。

- 「第5次総合計画」…駅利用者の地域間格差の解消や、交通アクセスを充実させるため、JR新駅設置の推進が必要となっている。公共交通機関を充実させるため、JR新駅の設置を進める。
- 「第3次マスタープラン」…都市整備の方針 ①交通施設の「2 公共交通 ①鉄道」の項で「新駅構想を推進します」と記載。

Q

駅舎に25億、用地費などに35億といわれ、すでにロータリー工事などやられているけど、「新駅」って、ホントにできるの？

A

日本共産党市議団の質問に「JR側には今のところ新駅計画はない」と答えた当時の市長（2003年3月議会）。2010年3月議会の質問には当時の産業建設部長が「幸田町の相見駅は実現まで110年余を要した。大府市の新駅も実現までかなりの時間を要する」と答えました。ナント、1世紀以上もの時間の例を持ち出すとは…!?

いまはどう説明しているのか？市のホームページでは、市民の「いつできる？」の質問に「今すぐ新駅を設置できる状況ではない」と回答。新駅をつくるだけの利用客が見込めるようになってからで「ある程度の期間が必要」と説明しています。これが「2014年1月6日付」の記載で、以来更新されておらず「ある程度の期間」がどれほどなのか不明のまま。まさか「1世紀以上」？

結局は「新駅」見込み無し。計画中止・破棄を勇断し、「みんな輝き 幸せ感じる 健康都市」という大府市の標語が生きる、市民本位のまちづくりを考えるときではないでしょうか。